

新型コロナウイルス感染防止対策のお願い

ユメニティのおがたでは、スタッフ一同新型コロナウイルス感染拡大防止のため、十分な感染対策を心がけておりますが、主催者のみなさまにおかれましても、以下の点につきご協力をお願いいたします。

なお、ステージ上でのマスク着用やフェイスシールドの着用を必ずしも求めるわけではありません。

公演を計画するとき

公演を準備するにあたり、基本的な感染防止策(三つの密回避・接触感染防止・飛沫感染防止)を踏まえ、計画ください。また、この「お願い」及びこれを踏まえた現場の対応を全員に周知徹底を行ってください。

あわせて、練習や稽古の段階から、公演ジャンルの統括団体等が発表しているガイドラインを参照し、感染防止策を実施してください。

■事前調整(余裕のあるスケジュール設定、事前相談等)

- ・仕込み・リハーサル・撤収において、余裕のあるスケジュールを設定してください。
- ・休憩時間や入退場時間は余裕を持ったスケジュールを設定してください。
- ・特に高齢者や持病のある方が多数来場すると見込まれる公演については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討してください。
- ・以下の場合には福岡県に事前の相談が必要となります
 - ①1000人を超える集客がある時
 - ②大規模な人数の移動や県境をまたいだ移動が想定される時

■定員・客席の配置について

施設	大ホール	控室	楽屋 1~3	リハーサル室	小ホール
定員	1031(500)名	20(10)名	9(4)名	50(25)名	250(120)名

※()内は制限する場合の定員

- ・大声での歓声や声援等が想定されるものなど内容によっては通常定員の50%以内に制限させていただく場合があります。
- ・ステージと客席最前列は、最低水平距離で2mの距離をとってください。
- ・定員数管理のため、原則指定席での対応、もしくは入場整理券の配布(自由席の場合)を検討してください。

■広報するとき

感染防止のため、来場者にお願いしたいことを予めポスターやチラシ等で周知を行ってください。

- ・咳エチケット、マスク着用(未就学児を除く)、手洗い・手指消毒の徹底
- ・社会的距離の確保
- ・来場前の検温、発熱、体調不良及び、公演 2 週間以内に濃厚接触者となった場合は来場を控えていただく
- ・厚生労働省接触確認アプリ(COCoA)の事前ダウンロードの周知

■当館との打ち合わせ

お申し込みから公演前までに、必要に応じて感染防止に関する事前打ち合わせをお願いします。

公演当日に必要な感染防止策

■全員の利用者名簿の作成

- ・来場者(お客様)、公演関係者(出演者・スタッフ)全員の氏名及び緊急連絡先の把握、名簿の作成保存(概ね 1 ヶ月)に努めてください。
- ・作成の際、必要に応じて保健所等へ提供される事を事前に周知してください。
- ・万が一に備えるための方策ですので、感染が疑われる方が発生した場合、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。
- ・個人情報保護の観点から、名簿の保管には十分な対策を行ってください。

■公演関係者(検温・手指や備品、施設の消毒・楽屋での飲食等)

- ・入館時(自宅)で検温を実施し、発熱や体調不良の場合は自宅待機を行ってください。
- ・公演時の出演者を除き、施設内ではマスクを着用してください。
- ・公演前後の手指消毒を徹底してください。
- ・機材や備品などは取扱者を選定し、不特定者との共有(使いまわし等)を制限してください。
- ・マイクは使用ごとに消毒または交換に努めて、共有は控えてください。
- ・仕込み・撤収等においても感染防止策を講じてください。
- ・表現形態に応じて、出演者間で十分な間隔(1mを目安)をとるなど、可能な限り感染防止に努めてください。
- ・来場者と接触するような演出(声援を惹起する、来場者をステージにあげる、ハイタッチ等)は行わないようにしてください。
- ・楽屋は定期的な換気を行うとともに、トイレなど不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行ってください。
- ・楽屋では密にならないよう定員調整を行ってください。
必要に応じて、リハーサル室等のご利用をご検討ください。
- ・休憩、飲食に関しても密にならないように十分に配慮してください。
- ・ケータリングは使い捨て容器を使用するなど、十分な対策を行ってください。
- ・お湯ポットや湯呑み等の貸し出しは当面の間停止いたします。
- ・ゴミは全てお持ち帰りください。
- ・必要な消毒液や体温計等のご準備ください。

■会場内での感染防止策(三密回避・接触感染防止策・飛沫感染防止策等)

- ・入場待機列は、適正な間隔を保てるよう工夫やお声がけをお願いします。
- ・エレベーターの利用時においても密にならないようご配慮ください。
- ・会場入り口では検温や手指消毒を行ってください。
- ・入退場時の密集回避のため、時間差での入退場や導線、人と人との距離(最低 1m)確保をご検討ください。休憩時間も同様です。
- ・公演後の出待ちや面会は控えるように注意喚起してください。
- ・公演中の携帯電話の抑制案内は、接触確認アプリの作動を妨げないよう、「マナーモード」を推奨してください。
- ・交通機関や飲食店等の分散利用など、公演前後の感染防止について注意喚起してください。

①接触感染防止策

- ・不特定多数が触れやすい場所の定期的な消毒を実施してください。
- ・会場の出入り口やトイレ等、必要箇所に消毒液を設置してください。
- ・もぎりの簡略化(スタッフが目視で確認後、お客様ご自身で半券を切ってもらう)をご検討ください。
- ・配布物の手渡しは極力避けてください。避けられない場合は、手袋着用を徹底してください。
- ・公演後の面会等、公演関係者と来場者との接触は控えるように周知してください。
- ・プレゼントや差し入れは控えてください。
- ・来場者や関係者等、それぞれ立ち入り可能エリアを限定してください。

②飛沫感染防止策

- ・来場者は、公演中もマスク着用を徹底してください。
- ・休憩時間や入退場時に密集しないよう時間の延長や時間差退場等の対策を講じてください。
- ・ロビーを含め施設内での飲食は、長時間マスクを外すことが想定されますので控えてください。

③その他

- ・発熱者や体調不良者が発生した場合の対応を事前にご検討ください。
- ・発熱等により入場いただけなかった場合のご返金対応等も事前にご検討ください。
- ・必要な消毒液や体温計等をご準備ください。

■当日券販売や物販について(三密回避・接触感染防止策・飛沫感染防止策等)

- ・対面での販売時は、アクリルパネルやビニールカーテン等を設置することにより、購入者との間を遮蔽してください。
 - ・購入者には最低 1m の間隔を空けて待機する等、密にならない対策を行ってください。
 - ・従事者は、マスクの着用と消毒を徹底してください。
 - ・チケットや現金の受け渡しはトレーを利用してください。
 - ・サンプル品の展示の際は、多くの方が手に触れないよう設置場所や方法を十分にご検討ください。
- 上記対策に必要な消毒液や体温計、配布用マスク、ビニールカーテン等は主催者にてご準備ください。
- ・必要な消毒液や体温計等をご準備ください。

■換気について

- ・会場内の換気のため、公演前後及び休憩中は、客席扉とエントランス扉を開放してください。
- ・公演中も可能であれば、定期的に扉の開放を行ってください。

■感染が疑われる方が発生した場合の対応

- ・速やかに別室へ隔離するとともに、会館事務室に報告してください。
(隔離場所は事前にご検討ください。)
- ・対応するスタッフはマスク・手袋を着用してください。
- ・速やかに①かかりつけ医、②福岡県診療・検査医療機関に相談し、①②で診察や検査が出来ない場合は、③嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所(0948-21-4972)に連絡し指示を受けてください。
相談する医療機関に迷ったときは、③へ電話相談をしたうえで受診してください。

■退場時の対応

- ・余裕を持った退場時間の設定、時間差での退場をご検討ください。
- ・出待ち・面会は控えるように呼びかけてください

■その他

このお願いは、今後の新型コロナウイルスの感染状況や、全国公立文化施設協会のガイドライン、直方市の指針等の変更により、変更が生じる場合があります。予めご了承ください。

●主催者の皆様にご準備いただく備品

- ・お客様が使用する手指消毒液(受付・トイレなど必要に応じて)
- ・ステージや楽屋周りで公演関係者(出演者やスタッフ)が使用する手指消毒液
- ・予備のマスク(未着用のお客様への対応用)
- ・体温計(お客様・公演関係者)
- ・アクリルパネルやビニールカーテン、フェイスシールドなど
- ・持ち帰り用ゴミ袋

●ユメニティのおがた 貸し出し備品

- ・退館時に使用箇所を消毒するための消毒液
客席、楽屋、舞台等で使用した備品(椅子や譜面台)等の消毒にご協力をお願いいたします。
なお、ピアノ本体への消毒はご遠慮ください。